

# 今期委員会の振り返り

## 議会運営委員会

委員長 西内 陽美  
副委員長 村井 利行  
委員 安中 経人  
委員 小玉 博崇  
委員 鈴木 康裕

〈委員会構成〉

### 〈実施できたこと〉

- ◎災害時の議会対応の具体的な計画
- ◎議案の審議・審査、調査等の充実を図るため、情報通信機器の有効活用
- ◎日中は勤務等の事情で議会傍聴が困難な方への、傍聴機会の創出
- ◎議会活動の充実と継続性を図るため、計画的かつ戦略的な取り組みの明確化

### 〈活動の成果〉

- ◎「新十津川町議会災害対策支援本部設置要綱」および「新十津川町議会災害対策マニュアル」を策定
- ◎「新十津川町議会の本会議等における情報通信機器の使用に関する基準」を策定
- ◎「夜間議会」を開催し、平日の午後6時から一般質問に限り実施
- ◎「新十津川町議会活動計画」を策定

### 〈次期委員会に託す思い〉

この4年間は、議会活動の在り方を整理する作業に費やしてきました。

議会運営委員会の委員をはじめ、全議員間での有意義な議論の上に、さまざまな取り組みが成立しています。それらすべては、「町民のためにある議会」の実現を目指しての結果です。

次への取り組みは、「新十津川町議会基本条例」の制定を期待しています。

私たち議員が取り組んできた議会活動を、自らに課し、義務付け、町民の皆さんにお約束するものが「議会基本条例」です。策定のプロセスには必ず町民の参画を促し、制定後には「議会基本条例」にのっとった議会活動が展開できているかを町民とともに評価する「議会モニター制度」の導入を進めていただきたいと思います。

## 広報広聴常任委員会

委員長 杉本 初美  
副委員長 進藤久美子  
委員 議員全員

〈委員会構成〉

### 〈実施できたこと〉

- ◎議会だよりにQRコードによる動画配信
- ◎議会活動に対する町民アンケートを実施
- ◎オンラインでの研修会を実施
- ◎かたるべサロン24回、くるまざミーティング14回実施

### 〈活動の成果〉

コロナ禍において、さまざまな手法、工夫により取り組むことができた。

特に議会だよりによりQRコードを張り付け、動画配信することで、文章では伝えられないことも伝えることができた。

### 〈次期委員会に託す思い〉

コロナウイルスの影響で計画していました議会報告会が連続して中止となり、町民の皆さんと直接対面する議会報告会を一度も実施できませんでしたが、次期は委員が一丸となって、今できることを協議しながら取り組んでいただければ幸いです。



## 経済文教常任委員会

委員長 鈴木 康裕  
副委員長 村井 利行  
委員 長谷川 秀樹  
委員 安中 経人  
委員 杉本 初美

〈委員会構成〉

### 〈実施できたこと〉

- ◎大規模建設工事の現地調査（役場庁舎、熱供給センター、道路視距改良等）
- ◎新型コロナウイルス感染拡大の影響に係る経済対策
- ◎有害鳥獣（特にアライグマ）の捕獲・駆除対策
- ◎スマート農業の普及拡大と効果検証
- ◎奨学金制度の対象者拡大、金額の増額と早期支給の実現
- ◎図書館の業務委託による職員の負担軽減と利用者の利便性改善

### 〈活動の成果〉

- ◎工事内容の理解を深め、現地調査によるチェック体制の強化
- ◎小規模事業者への経済支援の効果を確認
- ◎農作物の被害状況の把握と環境整備に向けた協議
- ◎スマート農業機器導入により、効率化と労働力の軽減を確認
- ◎進学者への支援と家計への負担軽減の拡充
- ◎利用者へのサービス向上と人材確保の安定

### 〈次期委員会に託す思い〉

町内のインフラ整備とその維持、産業活性化へのさまざまな支援の継続、生涯にわたる切れ目のない教育の充実を目指した委員会活動に期待します。



## 総務民生常任委員会

委員長 小玉 博崇  
副委員長 長名 實  
委員 西内 陽美  
委員 進藤久美子  
委員 安中 経人

〈委員会構成〉

### 〈実施できたこと〉

- ◎委員会前の事前協議を行い、課題を共有して委員会を実施。
- ◎予算、決算資料の事前精査と協議。
- ◎民生委員、すまいるアップでの情報交換を開催。

### 〈活動の成果〉

◎委員会前の事前協議を行うことで、委員会で共通課題を明確にして協議することができ、協議により事業内容の変更につなげることができた。

（変更した主な事項）

- ・公営住宅の保証人要件の見直し
- ・冬季生活助成事業の対象要件の見直しなど
- ◎予算、決算の事前精査から、活発な質疑を行うことができ、充実した審査を行うことができた。
- ◎任期最終年であったが、情報交換で出された声を委員会活動に反映することができた。

### 〈次期委員会に託す思い〉

町民とのコミュニケーションを積極的に行い、そこから課題と思われるテーマを抽出し、委員会内で協議を重ねることで、充実した委員会活動を実施することができると感じます。今期は新型コロナの影響でなかなかできませんでしたが、次期は町民と一体となった委員会活動に期待します。

